

日本 RC 模型グライダー協会 理事会 議事録

日時：平成 22 年 2 月 7 日(日) 13:30~16:30

場所：東京都中央区八丁堀区民館

出席者：長谷川会長、桜井理事長

理事：市村、大畑、橋本、篠原、宮川、星島、濱田、山本、浅野

新任理事：柳本、加納、土谷

議事：

- 1、理事会開会宣言 : 桜井理事長 (理事 29 名中、参加 11 名、委任状 12 名)
- 2、会長挨拶 : 長谷川会長
- 3、理事交代の承認 新任：柳本(兵庫)、上山(神奈川)、土谷(埼玉)、加納(東京)
- 4、日本模型航空連盟 RC グライダー委員会報告 : JMA 長谷川委員長 (別紙議事メモ参照)
- 5、昨年の活動報告 : 各理事

[トピックス]

- ・兵庫県姫路市の形で昨年 F3B 予選、F3J 選手権を初めて開催。周辺の事情により、開催可能日程の制約があるが、今後は関西のグライダー競技会場として使用可能。 : 柳本理事
 - ・四国香川の宝山湖でグライダーの大会開催が可能となってきた。今後も JRGA 大会を開催し、その経過を見て、日本選手権開催の可能性も検討する。 : 篠原理事
 - ・東京の昭和記念公園で、古くからハンドランチの大会を開催してきたが、最近は初心者向けの大会とし、入門しやすいよう門戸を広げている。今年から JRGA の競技会カレンダーにも掲載し一人でも多くの参加者を募りたい。 : 加納理事
- 6、平成 21 年 決算報告及び承認 会計：濱田、監査：浅野 (別紙決算報告書参照)
 - 7、平成 22 年 競技会日程調整 : 各理事 (別紙競技会カレンダー参照)
 - 8、審議事項
 - (1) JRGA 表彰状のサイズ A4 化及び記載内容の見直しを行う。
(飛行場現場でプリンター印刷しやすいよう配慮) 担当：宮川
 - (2) 本年 40 周年を迎える JRGA 記念行事開催案の検討
 - ・尾島 RC ページェントで、JRGA による RC グライダーの認知活動を検討 担当：長谷川
 - ・同日、四国香川 宝山湖でイベントが開催できないか検討 担当：篠原
 - (3) 会費未納者に対する振込み用紙の送付、会費未納理事の退任処置(会員としては休会扱い)
担当：橋本
 - (4) 日本選手権の開催・運営は JMA であり、JRGA は実際の運営において協力する立場であることが再確認された。
 - (5) 会報の発行は本年も年 1 回とするので、記事を送ってほしい。 発行担当：星島、橋本
 - (6) JRGA 会員メリットの一つとして、F3B 日本選手権予選参加料の割引を検討。 担当：長谷川
 - (7) JRGA 理事会は来年も東京で開催する。
2 月 6 日の予定(午前 JMA グライダー委員会、午後 JRGA 理事会)
 - 9、平成 21 年 グラチャン集計結果報告 : 宮川理事 (別紙参照)